

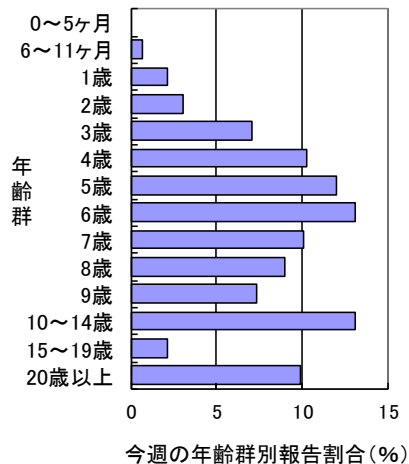
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2017年5週の県全体の定点当たり報告数は、4週の3.26から増加し3.44となった。例年、春にかけて多い状態で推移するため、今後の流行状況に注意が必要である。

保健所別では、16保健所中7保健所管内で増加し、長生(11.50)、船橋市(6.27)、柏市(5.11)、印旛(4.75)、山武(3.83)、松戸(3.63)、野田(3.50)、海匝(3.50)が多い。

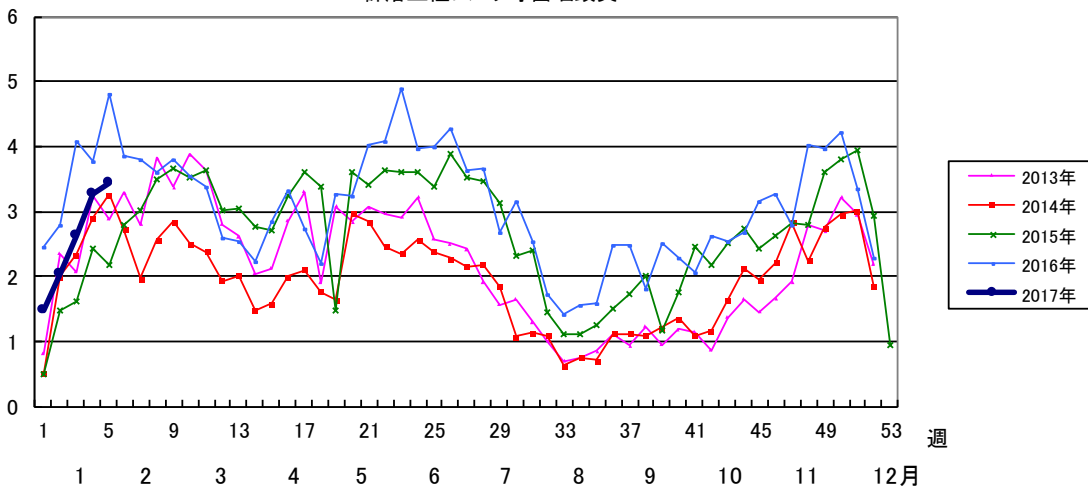
2017年5週に報告された465例の性別は、男性260例(55.9%)、女性205例(44.1%)で、年齢群別では、4～8歳が254例で54.6%を占めていた。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



定点当たり報告数

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

□第1週 □第2週 □第3週 □第4週 ■第5週

